

Weekly Report

国際ロータリー第2760地区 江南ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KONAN

2020-21



ロータリーは機会の扉を開く

創立 / 1965年6月25日
例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~
会場 / 江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金1-2
0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
TEL / 0587-55-6554
FAX / 0587-59-7720
URL / <http://www.konan-rc.com/>
Mail / konanrc@beach.ocn.ne.jp
会長 / 加藤義晴 幹事 / 近藤道廣 会報委員長 / 早川一三



2021年(令和3年)4月8日(木) 晴れ 第2700回(当年度第21回)例会

点鐘 加藤 義晴君
司会 副SAA 猪子 明君
ロータリーソング斉唱 「それでこそロータリー」
四つのテスト唱和 伊藤 かね子君

— 言行はそれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めか
4. みんなのためになるかどうか

会長挨拶



会長 加藤 義晴君

江南 RC の本年度21回目の例会で、通算2700回目の例会でもあります。

聖火リレーが始まりました。リモートで見学してほしいという要請にもかかわらず、多くの人が密になっている様子が報道されています。

一方で、大阪、兵庫、宮城など複数の府県が過去最大の新型コロナウイルス感染者数になっており、第四波の発生ではないかと懸念され「まん延防止措置」が発令されています。

延期されている東京オリンピックの開会日まで100日余になりましたが、国民向けのワクチンの供給確保が進んでおらず、感染防止対策が充分でない中でオリンピックが開催できるのか、世界各国から選手の派遣があるのか、また、選手の感染防止は勿論のこと、逆

に選手などから変異株を持ち込まれ、国内の医療崩壊にならないかなど不安があります。私の思い過ぎでしょうか。

先日私立学校関係の機関誌に「ファクトフルネス」のことが取り上げられていました。日本では2年ほど前に日経から出版されミリオンセラーになっています。米国ではビル・ゲイツが絶賛し、その年大学を卒業した希望者全員にこの本をプレゼントしたとのことですが販売部数は日本が一番多いのだそうです。

既にお読みになった方がおられると思いますが、簡単に内容を紹介しますと、標題の「ファクトフルネス」とはデータや事実に基づき、世界を読み解く習慣、世界を正しく見る誰もが身につけておくべきスキルと説明されています。そして、賢い人ほど誤った世界観を持っており、その要因は10の本能の思い込みによっていると指摘しています。

10の本能の思い込みとは「①分断本能:世界は分断されている。②ネガティブ本能:世界がどんどん悪くなっている③直線本能:世界の人口はひたすら増加する④恐怖本能:実は危険でないことを恐ろしく考えてしまう⑤過大視本能:目の前の数字が一番重要⑥パターン化本能:一つの例にすべて当てはめる⑦宿命本能:全てはあらかじめ決まっている⑧単純化本能:世界は一つの切り口で理解できる⑨犯人捜し本能:誰かを責めれば物事は解決する⑩焦り本能:今すぐ手を打たないと大変なことになる」で、この本能の思い込みが世界の見方を狂わせているのだと書かれています。

内閣府の調査で日本人はものの見方が悲観的で、事実と評価の差が大きいのだそうです。オリンピックの開催に不安を抱くのはコレでしょうか？

10の本能は消せませんが、大切なのは自分にも他人にもそうした思い込みがあり、それゆえに失敗もあるが、自分にも他人にも許す心を持つことが社会をより良くしていくことになると考えることだと思います。ロータリーの寛容の心は100年前からこれを見抜いていたのかもしれない。

今日もよろしくお願いいたします。

幹事報告 -別紙- 幹事 近藤 道麿君

出席報告 委員 岩田 進市君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
46名	33名	13名	84.6%

ニコボックス 委員 岩田 進市君

○本日はクラブフォーラムです。

公共イメージ向上常任委員会よろしく御願います。

加藤 義晴、富田 清孝、近藤 道麿、枚本 哲一
各君

○いつもとは少し違う気分で、71才の誕生日を迎えました。これからもよろしく御願います。

倉知 正憲君

○波多野さん。昨夜は、バンテリンドームで根尾選手大活躍の試合を見させていただきありがとうございます。クラブフォーラムよろしく御願います。

片平 博己君

○本日、卓話タイムで発表させていただきます。よろしく御願います。

早川 一三君

○公共イメージ向上常任委員会のクラブフォーラム卓話楽しみにしております。

倉知 正憲、尾関 憲市、松岡 一成、古田 嘉且、
杉浦 賢二、岩田 静夫、長瀬 晴義、
濱島 聡一朗、岩田 進市 各君

卓話

「クラブフォーラム 公共イメージ向上常任委員会」

「R情報・IT委員会」



片平 博己君

ロータリークラブで、「公共イメージ向上」いわゆる「広報」が重視されてきたのは、ここ最近のことではないかと思えます。

「広報」は歴史的にマイナー扱いにされ、軽視されていたように思えます。実際のところ、ロータリーは何の団体か全く知られていなかったり、一部の市民から金持ちの昼飯会とも誤解されたり、啓発塔など寄贈しても片隅に小さくクラブ名を刻むだけ等、いわゆる陰徳精神が奨励されていた為か、どんなに良い奉仕活動しても市民の方々には 我々の善意が十分に伝わらなかつ

たり、地域社会にも正しく理解されていなかったように思えます。

それによって、組織が閉鎖的になり、多様化や活性化が進まず、新入会員減少の原因の一つになってきたと思います。

最近では、世界各地のロータリー奉仕活動は色々なメディアに取り上げられ、広く社会に詳しく報じられるようになりました。その数や頻度は年々増え続けていることです。特に RI が熱心に進める SNS(フェイスブック、ツイッター等)の様な IT 活用による PR 戦術は将来 益々発達すると考えられるので、我々も遅れをとらないようにしなければなりません。

当クラブでは、ウィークリーの発行だけでなく卓話も動画配信しており、会員限定ではありますが、地区の中でも先進的であり PR 戦術の素地は出来上がってきております。また、尾北ホームニュースでは、毎年、組織や事業の説明や紹介を掲載しており、本年度は全面を使っての掲載となりました。「ロータリーの友」では、4月号に2人の方の記事が掲載されました。多くのクラブがある中で、2人分の掲載は珍しいのではないかと思います。

「広報」していくためには記事が必要ですが、まず個々において、インプットだけではなく、アウトプットすることが大事(ボケ防止にもなります。(笑))という意識が必要です。そして、私たちの行う事業を「広報」することは、組織の自慢や誇示ではなく、市民の皆さんへの希望、意識づけになるはずだという自信をもつことです。あまり肩に力を入れすぎず記事を書いていろいろな媒体を使い、積極的に繰り返し「広報」していきましょう。

ところで、「広報」通して「イメージ向上」させるには、ロータリークラブのブランディング化が必要です。但し、ブランドとして認知されるのはロータリアンの力ではなく最終的に市民の皆さんの選択である事を忘れてはなりません。市民の皆さんにロータリーをブランドとして認識してもらう為には普段からコツコツとクラブが、会員個人が地道に奉仕活動を続け、まず「認知」してもらう、「信頼」してもらう、「好意」を持ってもらう、そして今後に「期待」してもらう、この繰り返しでロータリーブランド醸成の素地だと認識すべきでしょう。

大切な事は我々ロータリアン一人一人が誰からも尊敬と信頼される社会人・職業人として存在する事が最高の広告塔であり、ブランディングの礎石でもあると確信します。「広報」は、それを発信する一つの手段であり、大切なのは「個々」の生き方であるとの再認識も必要でしょう。

「会報委員会」



早川 一三君

今日は発表の機会を頂き御礼を申し上げますと共に、前代未聞のコロナ禍の中で本年度会報誌がみなさまの暖かいご支援、ご協力を頂き滞りなく本日まで発行できましたことにまずは感謝を申し上げます。ありがとうございます。

本年度会報委員会はいろいろとご貴重なご指導を頂いておりました水野副委員長がご事情で途中退会され、曾根委員は業界が大変ということで、例会出席はなかなか難しいという中、他の委員会にも所属しているにも係わらず会報発行等様々な事に対しまして駒田委員・三輪委員には、本当に無理を申し上げております。ありがとうございます。また片平委員長率いるR情報・IT委員会の皆様の絶大なる応援・指導にも心より御礼申し上げます次第でございます。特に濱島副委員長には、卓話の動画配信・卓話電子原稿の落とし込み・会報誌の校正チェックなど数多の事にご指導等を頂き心より感謝を申し上げます。事務局の渡邊様にも会報の印刷製本のみならず、データ送信・アドバイス等をしていただき本当にありがとうございます。またメンバーの皆様には卓話等の素早いデータ提出や情報の提供等に心から感謝を申し上げます。私は会報を毎回発行するためには皆様の「Together(トウゲザー)」を頂いてこそできるものであるということにつづく実感している次第であります。

また、私のような江南RCに入会して日が浅いものが会報委員会を携わさせていただき感謝を申し上げる点は、会報誌作成等に依ってロータリークラブの運営方法や活動意義等が勉強させていただいた事です。

また3月4日例会の誠信高校バレー部さん卓話をYouTubeにアップするのにBGMに「鬼滅の刃」の主題歌等ふんだんに使われていたので、著作権の関係だと思いましたが、なかなかアップすることが困難でしたが濱島さんのおかげでアップ出来ました。濱島さんにお礼を申し上げますと共に、AIやITの進歩を肌で感じた次第です。また、もしもジャスラックから著作権使用料の請求書が参りましたら、加藤会長ごめんなさい。そして3月25日例会の日銀加藤名古屋支店長様の卓話を会報に掲載するのにあたって日銀の事前チェックが必要でしたので担当の駒田さんには通常でも大変なのに、その回は新幹線も顔負けのスピードで紙面を作成いただきました。ありがとうございました。また年度末のお忙しいところなのに誠に申し訳ございませんでした。

本年度会報発行はまだ10回ぐらいありますので、これからも記録と会報の読み易さ、正確さ、及び親しみやすさを目指し、RCの発展と親睦に寄与するために滞りなく会報発行に邁進いたします。

最後に、次年度三輪委員長をはじめとする会報委員会の皆様が喜ばれると思いますので動画録画用iPhoneバッテリーと三脚の修理又は交換を僭越ですが是非お願いをして私の発表を終了します。ありがとうございました。

点 鐘

会長 加藤 義晴君

写真等がございましたら広報までお知らせ下さい
(担当 三輪 慎一郎)